

ちゅうなん

No.63 令和4年1月~3月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **316社**(回答率92.7%)

県南西部 117社

県中南部 199社

今  
期  
の  
実  
績

### 業況判断D.I.は△21.7(前期比△3.7)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△21.7と前期に比べ△3.7ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△30.8(前期比△5.8)、県中南部が△16.3(同△2.3)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△21.4(前期比△0.2)と停滞するなか、原材料・仕入価格は43.4(同+8.9)と上昇し、収益については△27.4(同△5.4)と低下しています。設備投資実施企業の割合は11.7%。なお、設備の状況は△2.9(同△2.9)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△7.8(同+0.8)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は△8.7(前期比△6.2)と減少するなか、原材料・仕入価格は37.7(同+9.6)と上昇し、収益については△17.1(同△8.1)と低下しています。設備投資実施企業の割合は7.2%。なお、設備の状況は△5.7(同±0.0)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△6.6(同+2.4)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

来  
期  
の  
見  
通  
し

### 予想業況判断D.I.は△21.6(今期比+0.1)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△21.6と今期に比べ0.1ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△29.6(今期比+1.2)、県中南部△16.9(同△0.6)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

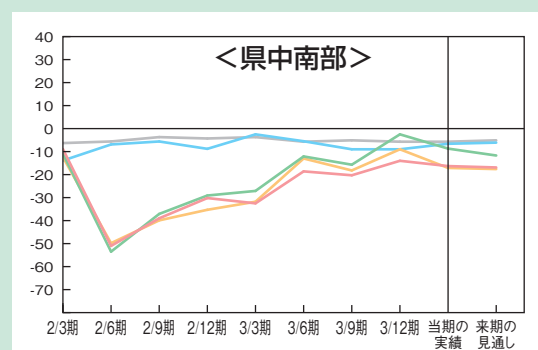
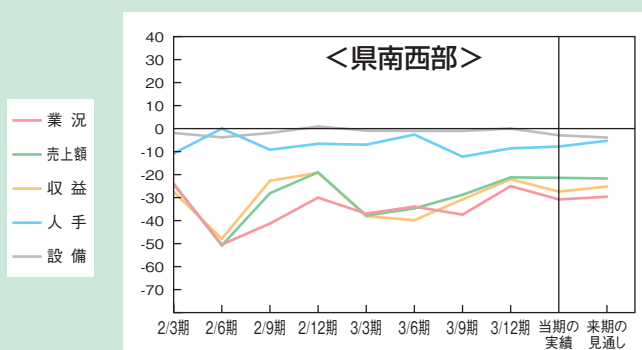
#### ■県南西部

売上額は△21.7(今期比△0.3)と停滞し、収益についても△25.2(同+2.2)とマイナス域に留まる見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業で今期より上昇する見通しです。

#### ■県中南部

売上額は△11.7(今期比△3.0)、収益についても△17.6(同△0.5)と、ともに低下する見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、サービス業で今期より上昇する見通しです。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△28.1

予想業況判断D.I.  
△19.0

回答企業 64社 (回答率92.8%)  
県南西部 23社 / 県中南部 41社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△65.2(前期比△15.2)と後退!

各D.I.は、売上額△52.2(前期比△23.0)、収益についても△43.5(同△18.5)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は60.9(同+4.4)と上昇し、販売価格については4.3(同△9.3)とプラスを維持しています。人手過不足は△4.3(同△4.3)と不足を示し、前期比残業時間は△13.0(同△4.7)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

予想業況判断D.I.は△50.0(今期比+15.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△27.3(今期比+24.9)、収益についても△22.7(同+20.8)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は54.5(同△6.4)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については13.6(同+9.3)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△7.3(前期比△9.7)と後退!

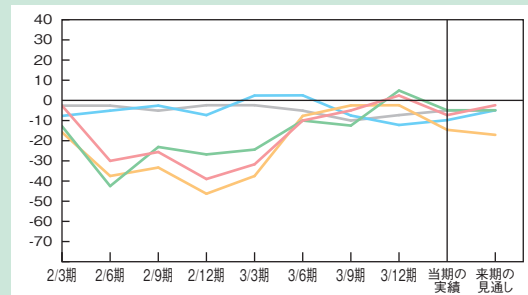
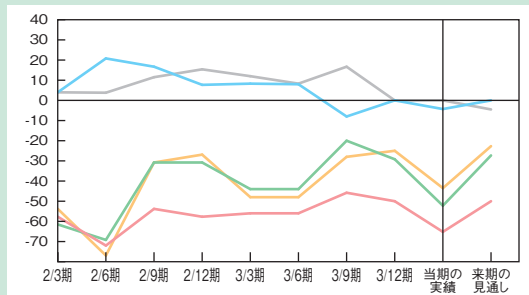
各D.I.は、売上額△4.9(前期比△9.8)とマイナスに転じるなか、収益についても△14.6(同△12.2)と低下しています。原材料・仕入価格は39.0(同+17.0)、販売価格についても2.6(同+2.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は△9.8(同+2.4)と不足を示すなか、前期比残業時間は2.4(同±0.0)と増加を示しています。設備の状況は△5.0(同+2.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.2%です。

予想業況判断D.I.は△2.4(今期比+4.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.9(今期比±0.0)と停滞する見通しとなり、収益については△17.1(同△2.5)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は29.3(同△9.7)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については5.1(同+2.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.5%です。

今期の実績

来期の見通し



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△43.2

予想業況判断D.I.  
△35.6

回答企業 75社 (回答率96.2%)  
県南西部 35社 / 県中南部 40社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△31.4(前期比△14.3)と後退!

各D.I.は、売上額△22.9(前期比+8.5)、収益についても△20.0(同+11.4)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は45.7(同+11.4)、販売価格についても17.1(同+5.7)と、ともに上昇しています。人手過不足は△14.3(同+5.7)と不足を示し、前期比残業時間は△2.9(同△2.9)と減少を示しています。設備の状況は△8.6(同△2.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は14.3%です。

予想業況判断D.I.は△25.7(今期比+5.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.1(今期比+5.8)、収益についても△22.9(同△2.9)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は42.9(同△2.8)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については20.0(同+2.9)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は19.4%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△53.8(前期比+6.2)と厳しさが続く!

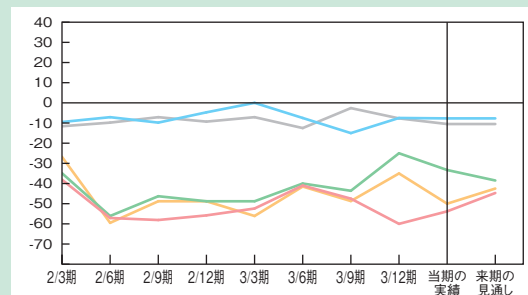
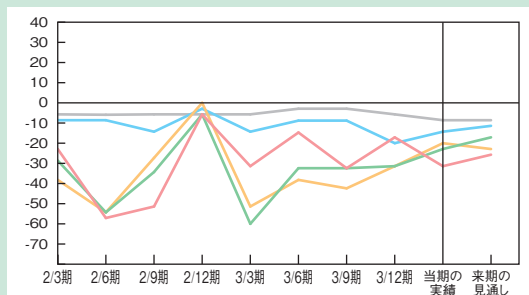
各D.I.は、売上額△33.3(前期比△8.3)、収益についても△50.0(同△15.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は57.5(同+13.6)、販売価格についても25.0(同+17.7)と、ともに上昇しています。人手過不足は△7.7(同△0.2)と不足を示し、前期比残業時間は△12.8(同△7.8)と減少を示しています。設備の状況は△10.5(同△2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.8%です。

予想業況判断D.I.は△44.7(今期比+9.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△38.5(今期比△5.2)と低下する見通しとなるなか、収益については△42.5(同+7.5)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は52.5(同△5.0)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については27.5(同+2.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は23.1%です。

今期の実績

来期の見通し



# サービス業

業況判断D.I.  
△16.7

予想業況判断D.I.  
△13.3

回答企業 61社(回答率98.4%)  
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△36.4(前期比△9.1)と後退!

各D.I.は、売上額△36.4(前期比±0.0)と停滞するなか、収益については△40.9(同△4.5)と低下しています。原材料・仕入価格は27.3(同+18.2)と上昇するなか、販売価格については△9.5(同+8.7)とマイナス域に留まっています。人手過不足は0.0(同+4.8)と適正を示すなか、前期比残業時間は△4.8(同△4.8)と減少を示しています。設備の状況は4.5(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は17.4%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△31.8(今期比+4.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△45.5(今期比△9.1)と低下する見通しとなるなか、収益についても△36.4(同+4.5)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は18.2(同△9.1)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△14.3(同△4.8)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.1%です。

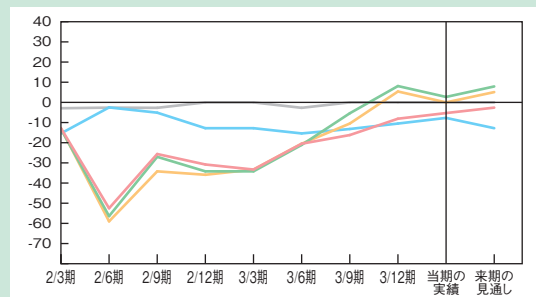
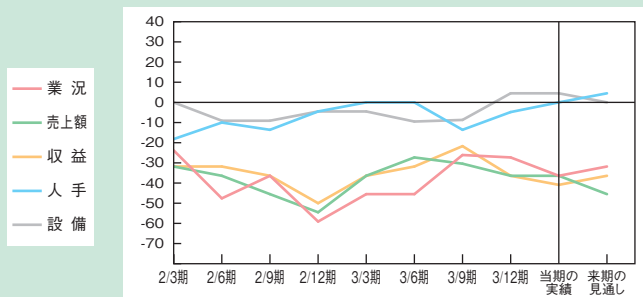
## ■県中南部

業況判断D.I.は△5.3(前期比+2.8)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額2.7(前期比△5.4)とプラスを維持するなか、収益については0.0(同△5.4)と低下しています。原材料・仕入価格は24.2(同△1.6)と上昇感が残るなか、販売価格については10.8(同+2.5)と上昇しています。人手過不足は△7.7(同+2.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.1(同△2.5)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は2.8%です。

予想業況判断D.I.は△2.6(今期比+2.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.9(今期比+5.2)、収益についても5.1(同+5.1)と、ともに上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は29.4(同+5.2)、販売価格についても16.2(同+5.4)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.8%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
△9.2

予想業況判断D.I.  
△23.1

回答企業 66社(回答率88.0%)  
県南西部 24社/県中南部 42社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△16.7(前期比+0.7)と停滞!

各D.I.は、売上額4.2(前期比+4.2)と上昇するなか、収益については△29.2(同△20.9)と低下しています。原材料・仕入価格は54.2(同+12.5)と上昇するなか、販売価格については△8.3(同△4.0)と低下しています。人手過不足は△13.0(同△4.3)と不足を示し、前期比残業時間は△17.4(同△13.1)と減少を示しています。設備の状況は△4.2(同△8.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.2%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△29.2(今期比△12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比△21.6)、収益についても△34.8(同△5.6)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△13.6(同△0.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合4.2%です。

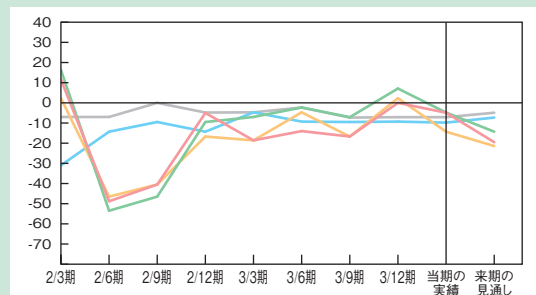
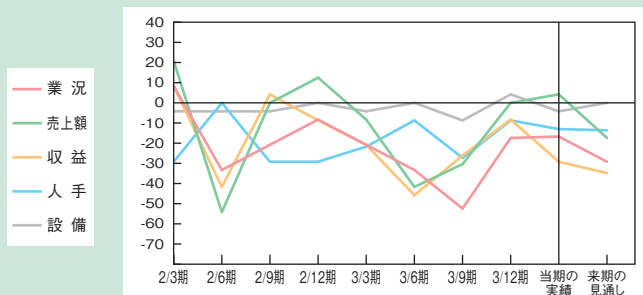
## ■県中南部

業況判断D.I.は△4.9(前期比△4.9)と後退!

各D.I.は、売上額△4.8(前期比△11.9)、収益についても△14.3(同△16.6)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は46.3(同+10.6)と上昇するなか、販売価格についても4.9(同+7.3)とプラスに転じています。人手過不足は△9.8(同△0.5)と不足を示すなか、前期比残業時間は△4.9(同+4.4)と減少を示しています。設備の状況は△7.1(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.4%です。

予想業況判断D.I.は△19.5(今期比△14.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.3(今期比△9.5)、収益についても△21.4(同△7.1)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△7.3(同+2.5)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は2.4%です。



# 不動産業

業況判断D.I.  
△4.0

予想業況判断D.I.  
△12.2

回答企業 50社(回答率87.7%)  
県南西部 13社/県中南部 37社

## ■県南西部

業況判断D.I.は15.4(前期比+23.7)と回復!

各D.I.は、売上額15.4(前期比+7.7)と上昇し、収益についても7.7(同±0.0)とプラスを維持しています。仕入価格は0.0(同△22.2)と低下するなか、販売価格については10.0(同+10.0)と上昇しています。資金繰りについては7.7(同+7.7)と良化を示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△15.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.7(今期比△7.7)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については0.0(同△7.7)と低下する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については0.0(同△10.0)と低下する見通しです。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△10.8(前期比△5.7)と後退!

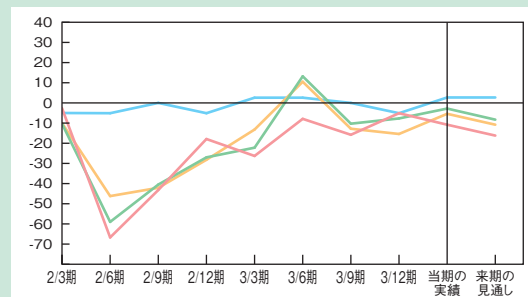
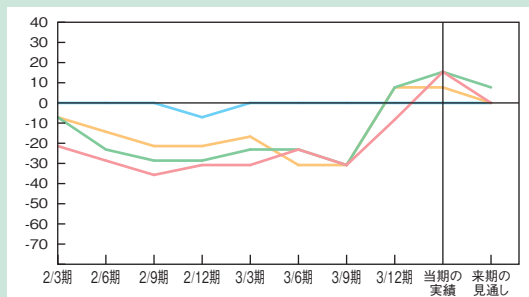
各D.I.は、売上額△2.8(前期比+4.9)、収益についても△5.4(同+10.0)と、ともにマイナス域に留まっています。仕入価格は16.7(同+5.9)と上昇するなか、販売価格についても5.4(同+13.1)とプラスに転じています。資金繰りについては△2.7(同+5.0)とマイナス域に留まっています。人手過不足は2.7(同+7.8)と過剰を示すなか、前期比残業時間については△2.7(同+2.4)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△16.2(今期比△5.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.3(今期比△5.5)、収益についても△10.8(同△5.4)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は2.8(同△13.9)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△2.7(同△8.1)とマイナスに転じる見通しです。

今期の実績

来期の見通し



## 調査員のコメントから

- 新型コロナウイルス感染症の影響でこの2年間売上が大幅に減少。一昨年希望退職者を募り人員を削減し、人件費等、経費削減に努めている。(南西部・金属製品製造業)
- 設備導入により仕事量が増加し、会社の業況も良くなってきている。(中南部・工作機械部品加工業)
- 新型コロナウイルス感染症の影響でこの2年間売上が大幅に減少。国からの助成金、給付金を受け営業を続けている。学校給食等、新しい取引先の増加に努めているが、厳しい状況である。(南西部・豆腐製造販売業)
- 世界情勢などの影響により、原油の仕入価格が上昇傾向にある。それに伴い、販売価格、売上額も増加している。(中南部・燃料卸売業)
- 例年、3月、4月は卒業、入学等で売上増加するが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予約が減少している。(南西部・美容院)
- 従業員が不足しており、社長自ら夜間勤務を実施している。(中南部・警備業)
- 自治体発注工事を中心にやや低調ながら前年並みに受注できている。原材料は高値ながら下落する見込みもなく購入せざるを得ず、利益が圧迫されるため、外注費削減により調整している。今後も同様に推移していくものと思われる。(南西部・一般建設業)
- 原油、半導体の値上がりや、ロシアからの木材(松)が冬にしか切り出されないの今後輸入が厳しいことにより、売上が読めない。(南西部・建築、リフォーム業)
- 東京、横浜方面から不動産購入に関する問い合わせが増えてきている。(南西部・不動産業)
- 不動産物件の仕入価格が上昇している。競売物件についても落札金額が高騰している。(中南部・不動産業)

## 調査の要領

- 1.調査時点 令和4年3月1日～令和4年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>